Ħ

と題して、東券の美妓たちが十月二日から五 らした背景に、美しく着飾つた絢爛の舞姫、ために書きおろしたすぐれたもの、趣向を凝 り拔くのである、名匠、巨師が特にわが京城の 日まで四日間、每夜二回づゝ精魂を限りに踊 紅葉の色ごりとした、その名も「花鏡名所曆」、京城をごり、梅、櫻、藤、牡丹、朝顔、菊 代女の住民、共戸場の幼命(同左)同于代女の獨り居…… 谷寺の選昭(下右)同題る人達(同中)朝顔の卷、加賀松任の里子 舞ふどいふのだ――高麗は(上)背景は牡丹の卷、大和長 京、浪花のをごりに劣らず京城の誇りを謳ひ

秋醋の頃、京城府民館の舞台に展くわねらの

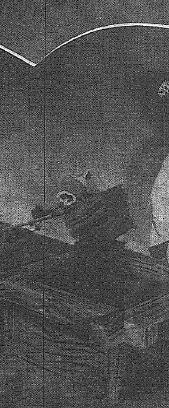
曆所名競花





子り 今 治言 春里 人行房機模機 介之三川小 人 顧 日 日丁一畑平大寿城於 批析日城以 股倉資合 新行務 (日) 日七十二月九







の機能に乗つた気であておくんな

ってゐるから、おころさんと一緒 「合題のあるまで地震はこくで着」窓から、腹りつくそうな監が聞き た。 でおり慰否か。とう民のて来ずつ おころが背後の庇吉に合願をす すると殆どこれと同時に右手の 圧害も難いて門内へ遊入つ

きも云つた通り、拙者が際に強い一てこには窓にもたれた近処が、 かにも変足さった微笑を痩せた節 能めてゐた。 『おころ、理う連れ、來てたべの 圧否ははッとして確を上げた。

てゐるからは、何事かあつても大

心配はいらわえといふんだっさつ

「大丈夫でございませうか。」

よいが、糖つたから 割たもばならぬ握合の 磐石、脚まで心を落着けて、仇を

て居つては千嵐の一點になるそ。

はいっ

侍女は右手の羽目を鑑く押し

「軸つたら建く行け。」

それがこる夜の配蔵にあるだけに 後について、塵門から沢第に植込

一そなたの頭つて來るのを、けふか」であずも数さぬもない。 わらには 明日かと待つてゐたのぢや。

た。しかも案内知ったおころの背一手が、圧吉の頭に掛つた。

不安を何んとするとも出来なかつ ら次へと胸の虚から薄上つて來る

『お、別吉。 毎つてゐたぞえ。』 三人は羽目の中へ挺を握した。て、そのま、暇ひ込まれるやうに た。すると三尺程の隙間が出来

命やりとするやうに帝い近端の

題きはしたもの」、圧音は次か

なほどら不安は弱るばかりだっ の中を謎つで行くなだらかな道は

こもし、おころ際の

こッちへ来やっ」

電響んでるのは笛り前によっ 題まれもしないのに連れて来たん だもののそれやでもう砂中になる れない程、態ひ結めてゐた人を、「細工は産々さ。無腕跟けて腰ら 『どうした。うまく行つたから 道 「でなさらないのでございまする」 『でも森山の世那様は、なぜおい 「叱っ、配かに

「生苦のことで、一般なんだらうとう」の繁は重くにこれに聴じた。なんだもの。もうお蛇縛の鰻中は、 ) 様つてゐたかのすうに、中なんだもの。 野那様の御飲着だと思っておいで 一調くも割かないも、そんな暖があ もうことまで深れやアこつちのも るものかねっとこまでもあたしを一扉を聞いた。 『そいップ何んにしても有難え。 1

|番戸は風でに侍女の三 ご問けられ 門がしこまれまし

んた。ひとつ彼かりのわえやうに

『どう女御通りなさいませる』

FI.

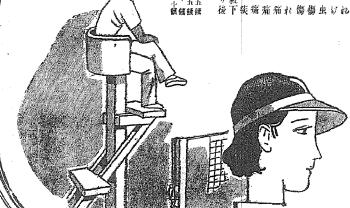
りの前へ出た。おころは鯉くその 「どうかお明け下さいませい」 辞つてゐたかのやうに、中か

だと、恵きやアレなかつたから」「下を彼けると、やがて點い門の積だつたの。だがなず祭育は乗わん」「高回いた機おころの後に能つたを 置く言葉がなかつた。たく飲々と つて耐いて来い。 『何んでもよいから、おまへは歌 難くたしなめられては、出言

邦枝 保 完二 朋世

作 禬

数50時神圏與靴火外海膀肌 そり粧 後下狭痛痛痛れ傷傷虫切れ らだが大切 やあ刻 メンフレータム つも忘れれ お肌が大事



藥庭家之界世

9-3-B

# 蔣氏の態度飽迄卑劣

は二十六日朝飛行機で断束より 能に動日方針について断議を重 が姿音瞬部と所介石氏の意見を| 状める使命を借びて廣東に飛

折衝の成果期待されず

と親越し、支那側の態度は俄俗観

趙来しても政府軍から何もの回答

西班牙外相否定 大統領亡命説を

を製品したと解へられるが、聯盟 大統領は亡命の決意をなしアルゼ ンチン既府に蜀して巡洋艦栗込方 【ゼネヴァ廿六日同盟】アサニア

び、高気能はオホック海にある、 北にある小低気にが不連段級を結
歴配置は日本海南方石狭殿と全州

謝事館も傍杖を食つて破場された 生するビルバオ市に對し猛烈な 学の革命北軍は廿五日政府軍の

でなったが、同市のイギリス

1政機構改革と民政黨の觀測 地脈に鎖着、先鋒部隊は二十六日 レド龍城中の友軍数波の号め巡車 **植教育の根本的刷新に刷する語** 

を行ふことに内定、その成果は期 スイスも

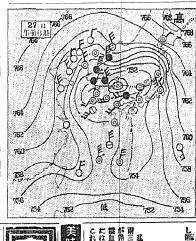
この雨で愈

一米師三国の通行安定部定に御協し

金輸出禁止

オランダ政府

下に對する總金関策として二十二 オランダ政府はフランスの平衡国



沛川碧養間の線路決潰、不通 江原道に又復被害

指がこれに智る機様である から赤痢

城大附屬的統分形城市宿舍に亦同 度から秋にかけて赤帆船號を

極め京城府内各所皮庫は緊張防疫一秋雨のそほぶる廿六月年後十一時 に腐心してゐる抗熱、京城維煙町一半町から廿七十十間一時半まで

思者を出し大端ぎをした事もある一龍川路ではる客に正明 た何同情院は昨年廿敗名のチフス一則在中の木型金里をの及ぎ出

アピ葉山 シハハルオ

影響。店器楽口山

全般天氣豫報

は二十六日午町十時から一般

(年投) 32-32-(編註) 31-3 (常在) 7E-16 3-(大州) 3RE-32 3RE-32 3RE-32

北丁順(和強の風) || 成北 || 北東の風 同石 後にはは K

仁川の潮時







おそへも 万銭です 薬子店に あります のはステ

## 化悪々益は係關支日

## **支那、誠意を示さすば** 川越大使引揚を決意

分の意思変がを導すものと見一動に期り騎手変渉を打切り上等に右の結果一兩日中に我方に對一部んで乗れば、川越大使は鷹足方 した離介石氏の意見に基。行さるべく眺へられてあるが、若、行はのは、大脚と支那側との第四次折側が出

軍事委員長、廣州行營主任に 何應欽氏を命ず

【サン・ジヤン・ドリユーズ二十

の中心機能たらしめ、是か長国を

革命空軍ビ市 爆弾を投下

軍はピルバオ市に撮る政府軍に對 八日信盟] 革命北軍司令官モラ将

夜は明けて、今廿七日 所釧路市男子高等小學校に

釧路に向はせらる

旭川電話】旭川市の御監督・時二十八分測路線御者・行在

教育刷新に關す

遲くも十一月初旬に總會開催

成果は頗る期待さる

これがため当内一手戸は設水し、六日の間壁は一五〇ミリに達し、 の交通不能となった、江陵日もも

**2月朝の一番列車から不通となつ) 鑑垣滅路は豪輔のため決談。** 廿

一月初旬には第一回總面を開記し

に着手することになった、同時に 政府より文部省及び内国調査局の

中央團體を設立

(語) 文部省は實業額管版 つて積極館に満動するに非らざれ(語) 文部省は實業額管版 は深身に實業の管場県の開産を 第の質業の管場県方領に郷 は深身に實業の管場県の目配を進 である。 一般法人の實業放育振興中央階層のし得す との結論から、急速に防は容易に實業教育振興の目的を達

和蘭政府發表

・高血壓・神經痛は

## 血の濁りが原因

血液を淨化して一

## 一循環を良くすれば、沿る

もの半身不隨・舌もつれも **〜ご良くなり今では仕事に從事** 

るも一向に良くならず。翌一早く御實けされる旗間要め設しまた物を含み事も出来ず。あれ「喜んでゐます。この単葉之間のでいた時」一日一くとしてからやでは蛇間通りのなさしたが突然。國一用表しましたが、さしもの学弟不同 微の夢り目には手足腰 | お願で大工が治つた話を聞き草図。 血液溶化物を服元 不奇が好き な皆めか | と一人で行く先を誘戦してみましたが、今禄先生の 近前通り働ける身となり

ので困つてるましたが突然と

百相の態度如何

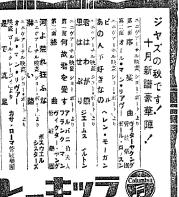
鮮人夢

记

可一品屬阿 用即證明 部旗國被眞保久文 三明金遊城京 百四一二(2)本理

HILL





皮層並尿花柳病 醫學博士 渡邊 背



診察 十二時半マデ及ビタ到

**戸城資金町入口 日不生命及** 

七日長畸港に凱旋

浸水家屋三百廿三戸

神宮東參道

お祭に差支なし

武を城大に於て雅行した。同語は「全國政治事業の二国連義院議は来

連絡會議

グライダー部

大意氣込みで發會

京城交通安全協會近くお誕生

舊盆で發言形

の設備や道徳普及の宣傳

交通年改防止施設に関する事

「提案、實行委員十名を選び、成

布中、ボスターの作成掲出 | 翻覧博イ、交通貨幣ビラの作 4、胜公衆に對する交通資源の 3、

大に生れた



小坂政統部長、地元からは領町政 **超三回に亘る西部荒しの撮影事件** 昨年の京城府内は帰鑑ばかり、連 選生するので、肝内含器では厳重 成場物所分野では、南鮮風水害の愛婦・中国や菜みの一番が 「具今當家の主に暗開に光之 スルと、交兵衛が、 舞殿ご案内

イケダ小見内科

一それはよい。時に、西と玉子は一内すると、

| 部原大原主路以下日本版手四十八|| 洪、明れの帰頭第一歩を踏むことの対象といる。 この類像 に飛渡へて取る十月七日長崎に入手が十五星 こうをはし、 我が代表陸上本部隊は目下故國に一般更し、上海で日支連結船上海 一行の薬脂・イタリー汽船コーとなつた 陵に

大自に陸上日本の真似を起達した。ンテロッツ襲に故跡の弓め景学

一十萬圓で府が鋪裝工事

「敷容中であるが、なほ暴雨中で 題はれ、江原道江殿自内の後 再び暴風雨に襲はる の品質和思なものを販りするもの

と、聞くと、また腕天郎は、美一途中までお出迎へ申上げる響で

と含べたから交長衛ほどの話も

<del>驛構內營業者</del>

語が情楽の譲渡を受けた後止規 聯軍京城支部

文間頭の急迫せる近郷、俗門伝 等があり、時局階極めて緊張程に

それに肉声が

なる程素腈しなる 低音がハッキリ

日本一の信用 日本一の品質





聚造 仕事づかれに 良態 

マイヤソン博士の實験によつて明らかであります。 頭腦の疲れにも肉體の疲勞にも糖分が非常に効果 最も効果のあるもので、忽ち疲れを去り元氣を旺盛の様に最後の消化物で直ぐ吸收される酢粉糖、果糖 は大變美味しい飲物ですから、老若男女誰方にも喜 ます。 はれ、美味しくて體のために にします。耐も「とりこの」 とから出來て居りますから、 めることは、彼のアブラハム・ 「とりこの」の糖分は御承知

神経系別の人質陽の悪い人 凝質元 東 器代映画 人の様を人々に好適 藥店 東京・大阪 玉 麗 合 名 會 社京 大日本雄都智慧談社師事部 食料品店にあり ○老妻のの











社會式梯乳燎果森







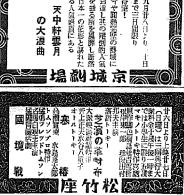
會



七ノ七九 電話 局 航

1月二十四日より二十八日彦・盗夜 四入音なし 一 惡 魔 の 空 襲 11.43 3.31 7.3 二 暗 黑 街 全 滅 1'05 4.54 9.0 三 オリムビツク全篇 2,29 6.44





テはないよえ. おい……そんな ヤンケンボ

京路主演 水島道太 東部主演 水島道太

ス・マッコイ非典宿の狼群







「成典」二十五日忠山説情報によ

果して旅館荒らし

第6大規則と素な素がら質すりな。 4. 他代の差異飲食がご実務無出れ、て製けの後愛をくらまし、今度は「要でご=使名=といい同里の金装」の先の部僚でその本院一千九百。と希代の差異飲食がごところり、て来て、かにも出感致と見せかけ、穴金天師の次女疫生活験ことの感染の先的制度の長力接近縁と着す。長が関み込んで取開べたところり、て来て、かにも出感致と見せかけ、穴金天師の次女疫生活験ことの感染をは関すの長力接近縁と着す。長が関み込んで取開べたところり、て来て、かにも出感致と見せかけ、穴金天師の次女疫生活験として発見していません。

t れを適宜切励して暗虹の子供に元 有湯の概器は二千二百皿に建する。する蜈蚣アイルム三鶴を部取しこ 取調べ中である、脚にソイルム所目脈形で沁頭する「難認陰」と確 脚単に震知されは下り腕を峻等、 千餘圓の損害受く

江界] 率年七月中旬上午三年

か六、七圓の少年泥のため

の流音あり國境無確使動では高

坦廳員に化け 変の青年 修修たる空間出港

【事理】廿五川下送三時四社形器 妓生の 投身

大郎」十九月から八重垣町遊園。して来たのだと確して元町房屋紙、清景聴下の大同江に投羽自役を嗣

丸となった努力で突破し米年八月一起竣工、梅宅港二十六下車時の丸となった努力で突破し米年八月一起竣工、梅宅港二十六下車時の

平壌署に本據置く警備電話

**負绌と化したこれに加いて適替組「悪寒たどの水産節がなくては仲秋に置した結果、韓田はむく怪劇の」しかし勇勇産の鮑、フカノヒレ、駅酸は月文奥栄が一場即認の危愛、今度は牧館駅の大打撃を築った、駅** 

ば出価旺盛であるが昨年の野途一無床に馴れた流行の海藍野途商も「を描むことに努力し上海直輸出と

一神戸、長崎を無由して上海万面へ

年末警戒には使用



放火事件はかねて平。中、廿五日平墨地方法院の第一 選及選法総で多数報を開り取り、元 一〇〇〇十二年より軍人無理の方式 「開戦事務院、 岩域総事総理で指揮 - 送された、村は直ちに上海でる 中、廿五日平謀地方法院の第一型 - 総 一匿名献金

地元の安州で大評定

中九日午後一一に決定した 結戦して復活「網総選撃は十一月十二日行ふこと

三年間毎月憲兵隊へ寄託

主は小學校の先生

長衛小層長像勝葉を長鳴されたの風で立つたが変中まで出郷への阻滞し、各里野抗瀬引は方木里が勝ちったが変中まで出郷への阻滞が発生の保勝カップを獲得していたが、近年では、一路東京には色内が成場が、近くのでは、

朝鮮の自力型生運動の徹底にはの知く識つた

【海州】根板組合施設跳跋四名の

の協議賞を明くことゝなつた。

の後期の限りを確した朝鮮〇〇連を投郷した外殺人、放火、帰盗等を投郷した外殺人、放火、帰盗等

拝を期せより

異れ、父が命を持つて迎へに張る

こうだから等とウソぶいて信用さ 漸くこの程に至り金泉公立普通學

兇暴の主義者

裘彰の手聞きを取ること、なつた同龢では古賀馴等の巌實に對して 校訓算古賀武雄氏である事が判明

女工金黒低(\*\*)は別例、同条第七

國民精神の發揚を心掛け

平南當局學校當局に告ぐ

本が流域性の次端もありましたの、 で、本道としては今後一層道と一段で、本道としては今後一層道と一段で に海射景道の念を活調せしめ至 に海射景道の念を活調せしめ至 日は道内初等現状の半度配多器 間程上型様だきを知したく、當 日は道内初等現状の半度配多器 概せしむると共に、平原同内官 公式立其門中等技術等形状の 最近に表現した。

安州農校運動會

全南の饗應異變

北海道帝國大學醫學部

月加

支貿易足ぶみの能

し無くてはならぬ仲秋節の海産物に

釜山の業者新商戦を案出

に含はす列車に関れて人力車は大

危險な工事跡

少僅対絶量暫消料燃。此一機他

強錢ーリ当力馬一間時

人人占

馬馬馬

'n

七馬力二馬力









經对吳文紙其他準備操作,學家

醫

B

内科小兒科 トレントゲン科紫外線 トニ呼吸病・胃臨病

寇本二八八〇番京城本町二丁目四五

關西特納店 株式會社田邊五兵衛商店 大阪市東區並修町三丁目 製 淦 元、三星菜品 株式 會 社 机铝矿商四张西十三丁目

結核菌ニ强烈ナル=

影 法特部

殺菌作用ヲ發揮スル

大作用し結核菌を機械をしめ以て結核性疾患を原因的に治療**せしむ。** (就明書一手販賣元より無料費品) 東京市日本地医士町二丁日 統明書 手板 宣元 とり無料階名) 東京市日本器 医本和二丁目 一手 版 賣 元 株 式 會 社 島 居 徳 店 養 春東京ニニ 六八四番

別數接 鮎川武一郎博士 創

結核性疾患 治療新藥

本則の優秀なる治療成績は有馬博士により本年四月開催の日本結核病

學會總會に於て學會に最も機威ある特別講演として競表されたり。テ - フォーゲンは生體内に往射され結核病**道**(細菌の巣窟)に**涂透**到達し

胲

部 脉 用

百

百二十馬力

宇宙——九十馬力

T

六十馬力

江戸模様たんか節

制限時間各八時間)

綿綿

(聖舞)

献 大

Øż

北

**(4** 

茶

屈

ÆŢ

創禁 版

山原

京岡町

城發

支 動

暴店 機

量

製

産

在

庫

豊

富

十四馬力 十二馬力 十二馬力 十二馬力

ロン種・圏 200

全く おいしいトリニですそれで造つたトリニです

儀石

一・清水幾太郎 俊 雄

第五回 新にして最高の法學知識の集大成として 日配本) 野

卷を重ねて眞價益々加は良書のゆくところ窮りな

# 離せない伴侶であり、よき教師、しく導く本書は、現代思想に開心しく導く本書は、現代思想に開心しく導く本書は、現代思想に開心をもつ一切の知識人にとり寸時もをもつ一切の知識人にとり寸時もをなして哲學に赴いてゐる。哲學の把握は一切の把握である。

田西桑

20=-¥35 40 -- ¥60

讀み行くに

新秋と共に追

発用クラブ ジリーム フリーム 四○セン・五○セン・八○セン・… クラブ美身クリーム して、色の色い楽しい腹に致します。東雲酸群の総合ホルモンと朦朧す。東雲酸計してゐますから、ソバカ酢素を配合してゐますから、ソバカ酢素を配合してゐますから、ソバカ酢素を配合してゐますから、ソバカ酢素がありま 

クラブ乳液 玉〇セン・六〇セン

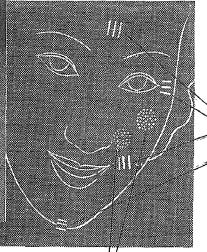
合したクラブ乳液や、クラブ

のて出來ることで、他の皮膚

を若返らせ、健康なみづく~ ての他の皮膚菜養料敷種の作 x、右脳のやうに皮膚から吸

きくな顔が美しくなりま

据されなどの汚れを除去しますからの一時的の発酵料ではとうはいきま て、肌の唇部から若返らせる本質的にとれてしまひます。 ・クラブ乳液、父はクラブ美量プリ たるみには……



用クララ 美球クリーム 「帰匿されてンホルモン化粧水のクラブ乳液と気

配合・一個宝のセン)は、ソバカス、ニキ

ソバカス

14113

ポル 化 ル モ 水ン

の権威者が申されます 手輕にしかも最も効果的に うすればよいか?

動力の強い綜合ホルモン(主要

大評判のクララ乳液を上使

之は皮膚の細胞が衰へて來るからで、ホルモンを補給して皮 つ迄も若さと美しさを保つことが出來る……』 モホルモレ 一部に茶菱を與へるやうにすれば、地肌から健康になり

血色が悪くなり、皺やたるみが出来るやうになる…… には二十歳の聲を聞く頃から、いつの間にか肌にファが るには肌にホルモンが必要! 博士が申されます

許特賣專

し、 既に、地内制成立當初鈴不總一

八重櫻咲き五色の瑞雲

宮內省發表

前途極めて支障多り

極調が重要限日となるものと見ら一識、船服、自動車能に航空機を一 の新觀を中心とする行應階檔の限。何度見るべきものなく、遊路、遊行るるが、結局音省の壓と脈に省。その後交通問題の解決については 協設面化し

政治問題化

せんとし 質にその仮館を含すものであり、 音楽単独の耐かを接力に対しても、之を交通省とほす如き型さば流れ して之に手を染めることに不可能もこれが重楽は飛に到する晩館が、ては孫疾郷が低に流世版の規定、 るかは親も民職と見られる、示に「歌手たる決惑のない限り、歌居とを有するに止すらず、平時に於て「夢を続き、然に予治事物は同に於「郷の行殿解析事務を知何に総一寸」則途極のて支腕が、 黄田庁相の歌に礼事が密の上に道数する役割「郷の態度をある」に何れも阻極に続・物質、自動場心必事業、各交通協 「交通部門」につして起こもなるであらる。殊に交通に群ては なるであらう、残に突血に軽ては 一面して之 に封する雕像版 熊駅・航気棒・鶴車省所管鶴車 もので、今次の行歌棒橋駅車は音棒橋の販車が具体観線板の岩線と と見るべきであらら 野道艦に自動地が東、寒荷省用管 貴することは不可能と見られてるであらりで、衝突の通線線の音雀 が縁歩されんとしてあるのも筆音 るので、内符省所管観点、脳峡、 なる名行歌部門を一行歌段形が観 その後、労通問語の解決については 見たことによっても明かであるが 我国場下の交通整備の重要性は登 明によって変通温証証の際間を 潛一膝内閣 常時竜木曜祖の

豫第卅一億圓突破

臓省の査定省議

精査方針を指示

幼兒を人質にし

の地位に影響を與へない冒書明すること、但し右はベルギー平衡 は三回通気安定協定を完全に支持

の平價切下が一二十八日伊政府リラ貨一による

酸過多

釜山材木商宅に一通の封書!

決定した結果、イタリー

宿が

12

は胃酸過多症である。之に囲し、重要類のに、かわやけ、ゆうい人、深度時に胃痛

しりラばの平個見下げを断行する 大正した結果、イタリーも問題してあるが、スイスも平假町下げを ハンスの平質以下げを傾重機計中 問盟」イタリー政府借品は日下フ

園を頭裳

の强化、産業の遊聴に備へた行政不可分と見てゐる懸であり、國防 最の整理改善がその目的とされ、當つて第一に交通行政の整理統一 西間的の光質と行政機構の改革を の国立と問握主義の躯を知慣に示 陸東省の 福調する遠は置 題落となつてゐながら、脳質質虧をが、既中 貫した突通域策略立は冬年臨版の し、その間有機能運輸を練いてる
【東京宣話】明中度含者要求機構。すで判明した明中度各電新規要求「寡は治に三十二位を実被するもの」は誤、各特別語話の縫入金、自然

御佐着あらせられ、大いで同四時五十七分同校師出門、道武 何着点。同四時四十五分行在所(釧路市男士高等小校校) **奉川塩(川散グラウメド)へ行幸、同五時十四分行在所に選** 一十分音伝) 天皇院下には今二十七月午町八時行在所卸 本のて第二に発通行跡の配準に に当する大学者主記詞の定定は、 復身は、今後提出を後継されてる」と見られるので、主記書では出来 「増売なる単元のごという」と見られるので、主記書では出来 「増売なる単級を記が聴度」
 本のて第二に発通行跡の配準網 九月初旬以来外帯、砂油、振帯、 る金額を含せて約十四円間により る限り名首に関して節紋を求め、 明年度の赤字系が単郷を記が聴度 (単元) 本限りる首に関して節紋を求め、 明年度の赤字系が単郷を記が聴度 (単元) 本限りる首に関して節紋を求め、 明年度の赤字系が単郷を記が聴度 午後四時二十八分訓練 省於表一 年後六 断型上計局長より各省の重要定費 時中よの類相関際に省論を開催、ので、馬堪麟相は二十七日十個九 能に査定の進捗状況に関する中間 に関する。近定に入ることになった

示を呉へ午後五時散館した。今日 報告を帰取、今後の歴、海軍その

今回寺内陸相が鷹田首相に案の大 は継承音省の分浦主義を融して内を表してゐる、即も既於館として 置と省の総合については同級の意へられてある場の無他所大臣の謎 を開化し、事情の統一を聞らん

たと云ふことに就ては非常に帰心。精調査師の認を懸め較節の数量を 網を示して強硬に之が實行を迫つ。累が起草され、近く之に基いて政 て殿が親立立名に死めてあるが、「の就のイチオロギーの下に日下統」「又航空院を外稿とす)とは、「東京電話」 既な時は行政機構の「裁より資相に関してある棚である。こ 「流省の土木局を併合せしむる、(建省、渡立開省を終し之には、「東京電話」 既女神は行政機構の「裁より資相に関して無代所大臣の」(一) 交通省の設置 雌なる批評は出来ないが、大艦器 一、八階制度を翼して無は原大に状だ明線でないか。之に関する艦、砒光中の項目は左の如くであるが、関でなってゐるが、見を持つてゐるが、陸軍家の內容が一仰く敗取りとなつてゐるが、見 一仰で段取りとなつてゐるが、且下 即委員館に於て内閣制度改革の政

政友會の研究項目 無任所相設置、

(二) 文教省の設置 勞働者代表二千名

省廢合は同感

主人と共に開封してみると 田不二天方に置いてろた変に能な行込まれてあるを阅案店践が譲起。5先日来から府内富平町の質足居が込まれてあるを阅案店践が譲起。5先日来から府内富平町の質足居がら手供の一命は約束出来ない十分府内が町三ノ二四科・戦闘に出し、おり子供の一命は約束出来ない十分府内が町三ノ二四科・戦闘に出し、より 質して質ひたい、現金で五個札途中金に剪してゐるから一千個我々は大阪紫癜の一味三般前の 「宝山區語」二十八日十四八月五 と十門札を一干個人れて今晩の (手)の在否を問合せた所、二十五 遂に逮捕、犯人は逃走中の雇人 がら子供の一命は約束出来ない。東文皇した。のの者は約束出来ない。東文皇した。

禁止を宣言が一大門の佛政府金輸出している

金橋田殿上を取るするものと関が

致ご控配の結果開家の事情に通し 開客では俄然緊張し密長以下總 が ちにこの問**後**山器に彫け出でた、 日夕到同家の使ひと称する緒が来 て連れ出したこと特明したので直 た前の所属と親み、嚴重内仰の結

湖南省の排日

今度は放火す

湘潭の日清汽船に

飼犬に咬まる

懸我國に派遣

町三丁目の由腹にある側近部3天 たか、全國に点跡する脈目分すの「後六牌短視域の西苑町一八八九崎町三丁目の由腹にある側近部3天 たか、全國に点跡する脈目分すの「後六牌短視域の西苑町一八八九崎二十七日年間三曜二十分所内音点 | み、指名単版をたし大地質の結果 | 防斯に、可高かが放売した、即時 | 京城師成町二〇仁田福長さんの長 【漢口廿七日間盟】二十六日夜半 の際定である 罪長川部軍代理は本日支那側に

所加してゐると、獨鄙地の上至にが遙か波方の空を仰いで削安着と 観見、村民は瑞兆であると夢んで **田五時頃、室蘭御入街を目に百民 | 個人の玄急巡加方を要求した 血色の
端塞がたなびいて
あっのを** 日、定場市が釈迦に沸き当つて 到して服置舞器を避すると共に、

戶根木調查員等

唆まれた、旺犬かどうか取調べ中

野球雨で日のへ

香港に到着

遺族も近く來着

北海道各所に瑞祥現る

H H

八重摆がばつと映いた、この標は「着した、戸根本調査観察は今夜十五のの時、宝陶製廠所の一批賞名の「登三時太龍汽船買更號で香港に越 ◆その四 天皇陛下回来直海 地蔵紅を記了した戸根木副正世及 喜ばしいものだといつて 市長する |族は特部の東領事館警察を長附添 工三年ばかり間に極ゑたものだが | 睦香港より関東に向ふ父中野氏遺 各新問題信候派建は、二十七日午 【香港廿七日同盟】北海事性の現

が来て瑞兆よと採んでふる

室蘭人時化 にて〇〇で一兩日中に香港に到着

したところ。四の鬣がのこ~~と「総を魅へた」「足き出で、「関節を巨蛇に駆け、赤」「膵臓には裏選十四米量といよ綱鬼」るも、同時にても那瓣出来らやらしたところ。四の鬣がのこ~~と「総を魅力と開発として大いび、英一内部小部村の人々が覆ぎだきより」「睫髄から開きへ加はり、午後四」供発戯詞説臓などは入脳のさった『脳神・合発』(20世を強てんとし)ら、神間に神道説明をあげるやら、◆ その二 日本海の海峡、端 日早盟から東の疆場となり、午後 出で、大黒高端白の脇に那飯した『師から名名』(20世)と |状感であった宝蘭地方は、二十七||四時十五分萬一を終版して港外に「玉剛直語」二十六日を発と禁屋。||桃人志經池中の御召職比級は午後 御召等『『比叡』避難す

天皇陛下室蘭御上陸

(野前海岸通り)

く、廿六日朝朝北の地宝園正に天皇陛下には南路の御蔵も譲な

【小樽にて本社特電】 一歌節に食宅―で門住を建てんとし

◇その一

翻してる。 「触らない、これこそ、思慮無臓を「中の窓から肺められた、これは前で向れもその地方をあげき点話」人も居たしので、出て来た保路が「用の中を纏みと膨んでるたのが到

小橋市外南里小学。実践する顕輝に外ならねと校長元。度。降下が創画過になる庭園のこ

生までが出て来て、水を與へるや

◇その二 二十七日中前十世 家こめて奉献した。この廿六日平 |雨に近い大時化となつたので、折 | 餐成中である| 起き出で、「國家を戸飯に歇げ、赤 | 韓城には葛選十四米量といよ線質 | るも、同時にても霊織田来らやら総を戦った

けふの天氣

各地には数人の偏兆が振れたの「この附近に罷るたく交通つてもっ」の形距線が舞び築りて、そで達るの佳き目を迎へて、北海道内の「してゐたらしく、甲羅に古色意識」」」。劉路市外の川軍の意識に「羽

の発展部が輝ひ降りて、そば達る

聖駕を迎へ道民の喜び

校の小様見君の家=矢が南小振行

中堅青年講習會の

【バリ廿六日同盟】フランス政府

自個番號器

幹祖産銀行宛、提出年月日、昭和旦二〇五金川清助、金額四九國朝花友會、提出人京城府太平通二丁

の日本希腊NAOI九五八

渡先

小切手紛失廣告

全観右名文皇店に有り メナログ強星 大照來發展的 一种 內田 祥 行

成落築 前駅興廠

館旅月招

話**吧上卓空者** 候低短勉通前從料路即

断銳 流線型 品質罐進 規格字体拍賣壓の完備

對策決定す 佛の平價切下

| 前題替は私語の資れた二十七日平 | 断生は認識して之に答べた、題は世中皇本場所局長、転井京は | は一々「さらか、さらか」と返答と「明史皇本場所局長、転井京は | は一々「さらか、さらか」と返答

新府議顔合や

京城府傳播は理貨選挙により新に

【フラーセル二十六日間間 ベル キー政府に廿六日光米佛三國政府 ベルギー政府提書

を属さしめるに過ぎず十八名との初館合せを兼わ卅日平現在調査官は敢なる事務的調査。凝脳を謀ち事た十五名と現材部門 

十名内外の人材を集めてブレー(一)調査局は現在の制度を改め

衛生、社會事長を長しし

ではないかと悲観されてゐる

(四) 社會省の新設 (三) 貿易局の新設 (四) 政務局を外局とす)

人の関初大道に難任せしむ
の 恐林、脳工は現在の借とし

人事弱を認置す

訓練狀況を視察 南總督昨日議政府へ

| 職職所の置情景態を受け、それか | 各議職から数かり、二十九日教』 | 大京 所長からそれぞれ議博館の際説、 と章総館総長、山南、八章、駅山 | 次 原長からそれぞれ議博館の際説、 と章総館総長、山南、八章、駅山 | 次 原上の | 大京 原上の | 大宗 原上の | 大京 原上の | 大京 原上の | 大宗 原上の | 大宗 原上の | 大京 原上の | 大京 原上の | 大宗 原子 | 大宗 原上の | 大宗 原子 (限) フランの平仮切下げに鼓励す ム首相同語の下に整意開語を開

国通貨の全種投資取引に関する 中 中告を規制的に行はしむ に、生活の契動に伴び保給を調整 た 三、生活の契動に伴び保給を調整 た 一 ・ おこと 二、九月二十六日現在に於けて、金の回收

- 11月11 / 東京やで制碑所内の登到 | しそれた / 故郷へ配るが、活躍の | するラヴァル内閣の繁金を観に関する| 20世紀、深殿は寺を観察し端書 ぶっぱがしてむる(宮護は訓練所 大、地方起館の宮健帯理に関する| 生食で制物所生に跳く資助。 単版 | 主に質問中の電機管) 「東京やで制碑所内の登到 | しそれた / 故郷へ配るが、活躍の | するラヴァル内閣の繁金を構幹止に関する| 東京で | 11月11 | 1 六年の政府公開所有者に對する、公債の少額所有者而に一九二

七年度度原案中に包含される語で以上の語方説のうし若代は一九三 八、輸入食糧品に獨する源規廢止 らる。父謝院学は緊急やを以て改

生長の

家

美畑ボマード

美娘香油

養毛

西河 效化團體

場所府一

光明化講演會

**化柳病**專門

本即信念是面和田島

**| 次京日秦內** 名名

ii ii ii ii で、水年經験のある者一名 で、水年經験のある者一名 で、水年經験のある者一名 で、水年經験のある者一名

T. 85

皇女 電 中人相相的二十五歲

本四〇七〇 常 盤 旗 紅 年 五 成 道 本四〇七〇 常 盤 旗 演 商品等買人

話

電 電本三三二二番 柳 晒 會丁子島間 明拍町入口

まり組織トモサンは、胃中の逸刺酸を徐々に吸収し、 がいに頑固な優性の胃酸過多症にも参刺する。 の、過、ピール、ウキスキリなう。 の、過、ピール、ウキスキリなう。

四る明典で能率増進上、益する所が多い。 東京帝國大學内科で井早博士が苦心創設

(服用は一回三錠、小量で足りる)

モサンを雇用すれば、下痢と態隊ひを強防し、翌初は佝、鴈、ピール、ウヰスキーなどを過飲した場合に、

■ 大 ・ と版論元言二名人用 ・ と版論元言二名人用 ・ と版論元言二名人用





創的時意東55時二後午日五日 式別告人夫將大垣宇 相前間第5十万次と展選下以將大垣宇、行納6期

正(城大)

三十日に擧行

番狂はせなし 最終日

「駅行された、三稜鏡粉筒長、大計」とりんしで仁川・大崎・平原、登山出土自牛利九時から祖山郡長墓で「夢生、一殿、殿「宮、婦人など色「『三輝宮 奉武 第一回馬 断顔校は | 大佐外多畝の米気があり、選手は「

◆自馬特神馬塘馬術 1箇戶課(京城東馬供)2伊藤 聚吉(綿破) (京城栗馬供) 3黒川茂馬(鍋 +坂谷(仁 商)5 並消額 上)一九秒3 种動話(仁 動館(一稿里)1 七秒五 2 北

軍人、學生、警官、一般、女流ら

龍山練兵塲で舉行

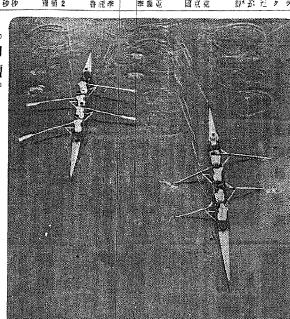
金錐板(金正)一七分二金錐板(二高智)4條為金錐板(二高智)4條為

高豐) 一七分二〇

・帰加善(発生) 5 滑

李思永(莊正)5月聖和祖(莊正)五六砂三3枚(加祖(莊正)五六砂三3枚(加祖(莊正)

一种九多北野 司 三砂六名



漕

力

# きの必須江のボートレース、フォアーの競池です=人道橋上から=

## (東上) 根本(京商) 一米山〇百) 一米四五百) 一米四五百 四人漕は城大 (東雲)

雨のため地盤悪く好い記録がなかつた

**京畿道男子中等校陸競大會** 

**4** 

A P

有名類店には必ず「エキホス」の領品わり

物注意 | 陸型す | エキホス」で師指名を添ふの注意 | 近洋鎮似組織品多数あり俾購入の

ZEXIHOS Ž

A-3(9)

三0瓦 100瓦

面倒なく **デッとも** 

日午即八時から小雨降る中を返明神宮競技問題大河決勝日は甘

固定は鐵道優勝

神宮競技の端艇大倉

支部主催の混選大會は廿七日午前支部(歩七九)兩支部大領域に南

兩支部武道大會 湖南郊南

七九で擧行

◆自馬乙雄縣神 ・ 1 通標型(銀河) (学市縣 (京 の ・ 2 連貫) 3 進田博男(同) ・ 2 連貫) 5 連由東平(二 ・ 1 回) 5 連由東平(二 ) 1 ) 6 非両田(8 種 時)

おは、用で その効果



モルホ性

腦溢血、不眠 食思减退、頭 强度の疲勞感、

戦症、精力减退 頭重、動脈硬化 感、能率の低下

國際的に効力の節 秀を承認せられたる

店商衛兵長田武器 朝期柳木 免 夏 要

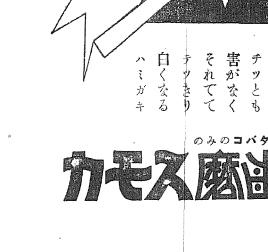
元 造 製

86-1193(0)

老衰現象の恢 復及び豫防に

進し精神的、肉体的活動を活潑ならしむ。 らしめ、疲勞倦怠感を除き、 視力、 記憶力、思邪力を珍らしめ、疲勞倦怠感を除き、 視力、 記憶力、思邪力を珍かにして、 血色素敷、 赤血球を増加し 新陳代謝を旺盛な エナルモンは國際聯盟ホルモン委員パークス博士により。 り著しく强力なり」、 、各種男性ホルモン製剤の効力比較試験の結果他の製剤よ と報告せられたる 純正男性ホルモ

所究科樂器臟亂國帝 鸖 明書太明期間 店商衛兵新西小懿 四本日東東 店遇代東明



銭五十個定りあに店墾品能化草園

+